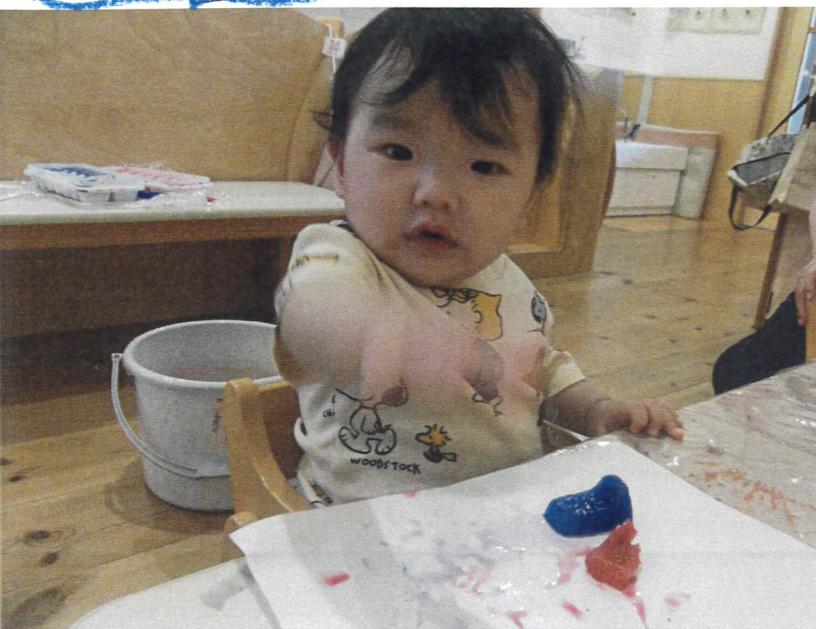


「こおりはつめたいから、こちの、いぢみす「わてみよう」  
保育者と一緒に色水を触ると、こもめたよ、ドキドキ!!

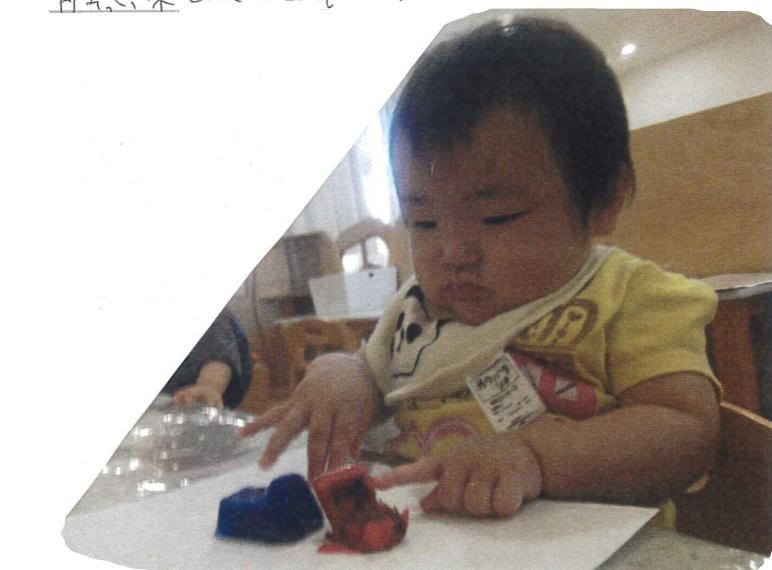


# \* 色水を触ってみたよ!! \*

水を角虫ってみると、子どもたちも「つめた~い」とびっくりしたり。  
以前触った時とは違って色がついている事で、「なにこれ? さあ、でもこいつどう?」と  
子どもたちの頭の中で、いはい考えているような表情が見ました。  
若しく、角虫みて、感じてみて、一つ一つ見てて成長していくのだとみた。  
子どもたちの様子を見て、ほこりほこり♪



指先で「色水」を「ちゅんちゅん」と触って「これ何? さあ、でもこいつどう?」と  
石臼で、次は大きめ分ひとと、両手のひじの方まで全体を使って、タケアミックに  
角虫で、楽しんでいました♪



こもめたよくじに、驚く事なく、色水のこもれたよや,  
画用紙に広がる、色を見て考えていましてよ!  
水が溶けて、色水を画用紙に広げていました!

「ん?」、「これはみたことない? あ」とまず観察して、  
色水を重かかしてみたけど、今日は少しドキドキするから、  
どうやって重かろうか考えているよ」と。両手で画用紙を持ててみた、  
色水がスレッと重く事を見て、何度も左へ右へ重かかっていくよ!」

「なんとか? うわあ、こもめたよ、ドキドキ!!」  
手に水が角虫ると、ハッとして手を石臼でしてたり、  
手をじっとみて、クレヨンや絵の具とは違うこもめたよを感じていた!」